

祈

おん キ
いのる

8画
ラ
ネ
ネ
祈
祈

なりたち 神の意味を表した示(しめすへん)と、近いの意味の斤(シ)(キンの略音)との会意形声字。神に近づいて「祈る」ことを表した字。幸福を求めて「祈る」。



いみじゆく
▼祈る。祈願：神仏に願をかけて祈ること。用例 病気の全快を祈願する。祈誓：神仏に祈って誓いを立てること。祈念：神仏に祈り、その願いの成就を念ずること。用例 国家の平和と繁栄を祈念する。

よみかた 祈年祭

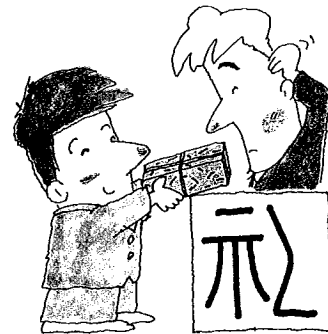
祈礼

礼

おん レイ・ライ
きわ

3画
レ
ネ
ネ
礼

なりたち 旧字体は禮。古い形は礼で、礼は元々に近くなつた形。神の意味の示(しめすへん)と、神に拝礼する姿を表したしとの会意字。「拝礼」の意味。神に対する尊敬の心に基づく行動、特に「作法」をいう。



いみじゆく
▼敬つておじぎをする。拝礼：頭を下げて拝むこと。礼拝：仏教で、神を敬い拝むこと。礼拝：キリスト教で、神を敬い拝むこと。用例 礼拝堂

▼作法。礼儀：人に敬意を表し、行動や言葉遣いを律する作法。礼法：礼儀作法のきまり。礼節：礼儀と節度。用例 礼節をわきまえる。

非礼：礼儀にはずれたこと。無礼：礼儀にかまわないこと。例 無礼講(身分の上下などにこだわらず楽しむ宴会)。

▼感謝の気持ちを表す。謝礼：感謝の気持ちを表した贈り物。お礼。

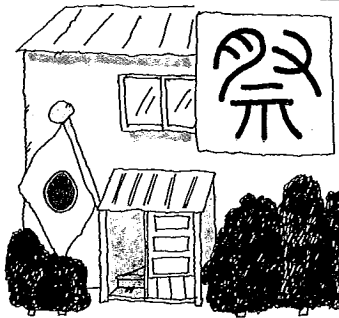
よみかた 礼賛・礼状・礼装・礼服・虚礼・婚禮・返礼

祭

おん サイ
り まつる・まつ

11画
夕
夕
夕
祭
祭

なりたち 肉を表した夕と、手の形を表した又(ヨ)と、神の意味を表した示(サイ)との会意形声字。神に肉を捧(こ)げて、「祭る」ことを表した字。神に対する礼なので、「祭礼」という。



いみじゆく
▼祭る。祭礼：祭りの儀式。祭典：祭り。祭りの儀式。例祭：神道で、定められた日に行う祭り。

大祭：①大規模に行われる祭り。②天皇が行う皇室の祭り。

祭日：①神道で死者の霊を祭る日。②神社や宮中で祭りをを行う日。祭司：祭典や宗教上の儀式をつかさどる人。

祭主：①祭りの儀式で中心となる人。②伊勢神宮(伊弉)の神官の長。

▼賑(にぎ)やかな催し物。前夜祭：ある行事の前日の夜、行う賑やかな催し。

謝肉祭：カトリック教で、肉を絶つ日の前の盛大な催し。

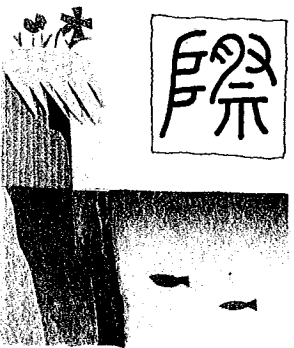
よみかた 祭事・祭壇・祝祭

際

おん サイ
きわ

14画
尸
尸
尸
際
際

なりたち 人と神との「交わり」を表した示(シ)と、崖(シ)の形を表した尸(ニギとへん)との会意形声字。崖と崖との交わる所、という意味の字で、二つの物事の交わる所を表した字。「交わり・境目・きわ」、転じて、物事の「果て」。



いみじゆく
▼交わる所。境目。きわ。国際：国と国との間。例 国際問題

水際：水面と地面が接している所。みぎわ。用例 水際立つ。(あざやかに見える)。

▼果て。際限：限り。果て。用例 際限もなく要求する。

辺際：果て。しまい。▼ちよつどそのおりに出会う。際会：事件や、めつたに無い事に出くわすこと。

▼時機。おり。場合。實際：①仮定や想像でなく、本当の場合。用例 理論と実際は違う。②事実。実情。

③本当に。用例 實際、大変な事件だったよ。

▼交わる。つきあう。交際：つきあうこと。つきあ

い。例 交際家

祭際

